

パスター大倉の牧師室から



『わたしの生きているかぎりはず恵みといつくしみとが伴うでしょう。わたしはとこしえに主の宮に住むでしょう』(詩篇23篇6節)

ダビデは自分の将来について詩篇23篇6節の確信を書き残しました。なぜ彼は、その時にはまだ知りえない自分の将来について、このような確信をもつことができたのでしょうか。ダビデがこの確信にいたった時、彼はそれまで歩んできた自分の人生を思いめぐらしていたに違いありません。そうです、彼の「将来への確信」は彼の「過去の記憶」から導き出されたのです。

ロッククライミングというスポーツがあります。断崖絶壁をロープだけを頼りに登るスポーツです。このスポーツには私は関わらないだろうと断言できるスポーツです(笑)。写真を見ているだけで足が震えます。クライマーはどのように断崖を登るのでしょうか。彼らはハーケンという道具を岩に打ち込み、そこに命綱をつなぎながら、壁をよじのぼるのです。いい加減にハーケンを打ち込みますと命を落としますから、彼らは念入りに岩深く、ハーケンを一つ一つ打ち込みながら登ります。こうして時間をかけながら山頂に達した時、そこから自分がのぼってきた断崖ルートを見下ろせば、そこにはこれまで打ち込んできたハーケンが並んでいるのです。

私達の人生にも幾つものハーケンがあります。神の恵み深さを体験した時、その体験は人生のハーケンとなります。聞かれた祈り、信仰による勝利、神の助けにより艱難を乗り越えた体験など、全てが私達のハーケンとなり、私達がどん底に落ち込んでしまうのを度々、救ってくれました。すなわち、今、私達がここにいるということは、万事休すと思えるような過去の苦難や試練を神様の力添えによって乗り越えてきたということであり、そのハーケンをしっかりと心に刻みこんでいる限り、私達はこれからの人生にも神の恵みといつくしみが共にあるということを信じていることができるのです。

ダビデが自分の人生を振り返った時に、すなわち自分の人生の節目節目に、このハーケンを見出しました時に、ダビデはそのハーケンを彼のために打ち込まれた主の頼もしい御手を思い起こしたことでしょう。まだ自分の旅は終わりではなく、自分の前には登るべき壁があるけれど、主はこれまでそうであったように、これからも堅固なるハーケンをもって私を高嶺に導いてくださるということを彼は何度も確認して前に進み続けたのでしょう。それゆえに私の将来には神の恵みといつくしみが追いかけてくるだろう、それが彼の詩篇であり、さらにその確信はこの地上での生活を超えて、永久まで私は主の宮に住むだろうという確信へといたったのです。そして、この確信は私達の確信にもなりうるものなのです。ハレルヤ！主は、ほむべきかな！

お知らせ

■3月18日(日)、正午から会堂でサウンドボード操作のトレーニング会をもちます。バックアップも含めて常時、数人がスタンバイできたらと願っております。

■3月18日(日)、コロナドにはまぐり狩りに行く予定でしたが、天候、また海水のクオリティーに問題があるためにキャンセルとさせていただきます。

■3月24日(土)、午前8時から毎年恒例の教会大掃除がもたれます。主の宮を皆できれいに掃除し、受難週とイースターに備えましょう。

■3月25日(日)、午後12時半よりGolden Hill Park (5296 Golden Hill Drive, San Diego CA 92102)にてイースターピクニックを予定しております。当日はエッグハント、子供、大人のゴスペルフラもあります。ご家族、御友人をお誘いください。またこのために必要なもののドネーションを募集しています。ご協力をよろしくお願いします。

■3月30日(金)、夜7時からグッドフライデーサービスがもたれます。今年も七名の兄弟姉妹が十字架上の七つの言葉をシェアします。

■4月1日(日)のイースターには朝6時30分からサンライズ礼拝がもたれ、その後朝食を楽しみます。礼拝は通常通り午前9時からで、礼拝の中で石塚雄司兄、絵里子姉の入会式、大倉憩兄の洗礼式がもたれ、子供達の特別賛美があります。

■4月2日-9日まで大倉牧師は休暇をとります。8日は大川先生が礼拝メッセージ、バイブルスタディーを取り次いでくださいます。

■役員選挙と教会総会の日程は以下のとおりです。

5月6日：選挙案内配布 5月13日：役員選挙

5月20日：総会資料提出締め切り

6月3日：資料配布 6月10日：教会総会

■5月27日(日)、今年も恒例のチャーチピクニックを予定しています。この日はAdmiral Baker fieldにて10時より野外礼拝がもたれますので当教会での礼拝・集会はありません。Admiral Bakers Field: 2400 Admiral Baker Rd., SD, CA 92120 今から予定にお入れください。

■2018年7月3日(火)から6日(金)まで夏期修養会がサンタバーバラ、ウエストモント大学でもたれます。今年のテーマは「プライド：勝ち得て余りある生涯」、主題聖句はローマ8章37節で、日本からKKG(キリスト者学生会)の総主事である大嶋重徳師が聖会メッセージ、また当教会の大倉信牧師が聖書講義の講師として立てられています。ふるって参加しましょう！

■3月6日、フルック修子姉が天に召されました。修子さんの人生をセレブレイトするひと時を3月16日、Glen Abbeyでもちます。ご家族の上に天来のお慰めと平安がありますようにお祈りください。

■毎週の礼拝メッセージをポッドキャストでいつでも、どこでも礼拝メッセージを聴けるようになり、多くの方々に利用していただいています。https://www.sdjcc.net/の日本語サイトをごらんください。

■私達の教会では通訳、カレーランチ、チルドレンチャーチ、ナーサリー、グリーター、アッシャー等、主にお仕えして下さる方を募っています。神様から与えられているものをもって、主イエス様の手となり、足となりましょう！このことについて志がある方は牧師まで、お知らせください。